部活動「報告会」を開催しました。

6月8日(月)朝から部活動「報告会」という形で各部の主将が、3年生の思いや後輩へのメッセージを全校生徒の前で話しました。これで3年生は部活動に区切りをつけ、進路実現に向けて動き始めました。

6月12日(金)から放課後補習が開始します。顔晴れ!第73回生!

陸上競技部



私たち3年生は、他の学年に比べると人数が少なく、後輩にうまく指示を出せなかったり、部運営がうまくできないことが多かったけれど、少ないなりによく話し合いながら、どうにかしてみんなを引っ張っていこうと励まし合ってきました。新型コロナウィルスの影響で高総体が中止になり、悔しさで涙も出ましたが、指導者や両親のためにも「まだやれる」と信じて声を掛け合い必死に走り続けてきました。下級生はこれからの大会に向けて、苦しくてもつらくても声を掛け合いながら支え合って頑張ってください。1年間はあっという間、後悔しないためにも1日1日をしっかりと積み重ねていってください。原主将(川棚中出身)

高総体団体優勝を目標に頑張ってきましたが、新型コロナウィルスの影響で高総体が中止となり、残念な気持ちで一杯でした。そんな中で、大会や練習試合ができるように尽力してくださった顧問の先生方に心から感謝しています。高総体は中止となりましたが、今まで日々活動してきた時間がこれからの長い人生の中で役に立ってくれるものと信じ、これから進路実現に向かって頑張っていきます。下級生には新チームのもとで、部活動ができる環境を作ってくださる指導者や保護者の皆様への感謝を忘れず、しっかりと目標を持ち、新人戦や来年の高総体に向けて取り組んでいって欲しいと思っています。荒木主将(日野中出身)

野奶粉型





これまで「打倒私立」を目標のひとつに練習を頑張り、昨年度見事にそれを達成し、ますます練習にも熱が入ってきたところに、高総体中止の知らせが入り、とてもつらい思いをしました。3年生全員で、このまますぐに引退するかどうかの話し合いを重ねた結果、続けることを選択し、気持ちを立て直しながら頑張ってきたこの3週間、私たちはとても強くなれたし、下級生との時間を大切にすることができました。21人でバレーができる喜びが身に染み、周囲からのたくさんの励ましで、近くにいる人の有難みを感じました。高総体中止で失ったものより、得たものの方が大きかった気がします。今思うと、あっという間の2年2か月でした。後輩の皆さん、きつくても前に進み続け、思う存分楽しんでください。小玉主将(口之津中出身)

1年生が入ってくる前は部員が6人で、試合に出るために他の部の協力をもらったりして出場してきました。新型コロナウィルスの影響でまともに部活動もできず、不安な日々が続きました。それでもみんなが腐らずに練習を続け、休校が開けてからやっと練習や試合ができるようになりました。試合では満足のいく結果は出せませんでしたが、最後までついてきてくれた後輩や深く関わってくださった顧問の先生や支えてくれた親に対しては感謝の気持ちしかありません。今から受験勉強に入りますが、下級生には高総体での勝利を目指してこれから頑張って欲しいと、3年生一同下級生に期待しています。金子主将(西有家中出身)



男子卓联部



3年生3名、2年生3名、1年生3名で高総体団体戦勝利を目標として、蒸し暑い練習場の中で日々練習をしてきたが、無念にも高総体が中止となってしまいました。新しいメンバーで新たな試合に臨みたいと考えていましたが、その願いは叶えられずに終わってしまいました。本当は目標達成したかったけど、時には楽しく、時には厳しく練習したことを思い出しながら、最後まで活動することができました。下級生は、このような状況の中で、先の見えない不安がたくさんあると思いますが、やりたいことに取り組む良い機会だと思います。林田主将(加津佐中出身)

13名で日々の練習を頑張ってきました。高総体が中止になり、みんな残念な思いでした。1年の時は部員が少なかったけれど、今では卓球台が足りないくらい部員が増え、部としても成長しました。練習がスムーズにいかなかったり、試合でなかなか勝つことができませんでしたが、部員のみんながよく頑張ってくれました。キャプテンとしては、みんなをまとめる責任の大きさを学ぶことができたくさんの対外試合や練習試合をとおして技術面やメンタル面で成長することができました。顧問の先生、保護者、後輩など、たくさんの人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。3年生にとってはこれで終わりですが、来年はもっと強くなると信じています。森山主将(口之津中出身)

女子自我部



罗尼哥



私たちは最初は人数が揃わず、試合にも出られない状況から始まり、その後は合同チームで出場できるようになったものの、口加高校単独チームで出られなかったことで悔しい思いをしてきた中、今年たくさんの部員が入りました。私たちは全員がソフトボール初心者で、試合にも勝てず、授業に身が入らないほど悩んだこともありましたが、顧問の先生の熱心な指導のお陰で1人1人が自信を持てるようになりました。高総体が中止になったことは悔しいけれど、今までの努力は絶対に無駄にはならないと教えてくれた先生方、応援してくれた保護者、友達の支えに感謝の気持ちで一杯です。最高の環境で練習できた私たちは幸せ者です。1・2年生は、3年生を練習試合で勝たせてくれてありがとう。本当に嬉しかったです。たくさんの応援ありがとうございました。井川主将(加津佐中出身)

高総体の代替試合で、大村工業、島原工業、創成館高校と対戦し、どれもベストを尽くした良い試合ができました。これも、顧問の先生、保護者の方々、後輩のおかげです。ありがとうございました。特に自分は足のけがでチームに迷惑をかけてしまい、すみませんでした。そんな自分に最後までついてきてくれて、毎日の汗水垂らした練習は本当に楽しかったです。8人という少ない人数のチームで公式戦に勝てたときは本当に嬉しかったです。高総体ベスト8という目標は達成できないまま終わったけど、今日から6人の活動になっても、しっかり声を出して1日1日の活動を頑張って欲しいと思います。菅主将(南有馬中出身)



広援ありがとうぎざいました。